

## 長庚大学の基本情報

台湾北部の桃園市に位置する長庚大学は、台湾の「経営の神」と称される世界有数のグローバル企業、フォルモサプラスチックグループの創業者である王永慶氏によって1987年に設立された、台湾を代表する私立大学です。QS世界大学ランキング(※1)において、台湾の私立大学中でトップに位置づけられる(480位)この大学は、医学、工学、ビジネス、AIの分野で優れた教育と研究を提供しています。また、長庚大学の606名の選任教授のうち、54名が米国スタンフォード大学による「世界トップ2%の科学者ランキング」に選出されていることも、その高い教育水準を物語っています。

※1:神戸大学が約476位

長庚大学の研究は特に革新的で、最先端の研究施設と国際的な共同プロジェクトが数多く存在します。学生はこれらのプロジェクトに参加することで、実践的な経験を積むことができます。また、海外の大学との強力な連携を通じて、学生はデュアルディグリープログラム(※2)や交換留学の機会を享受することが可能です。

※2:デュアルディグリープログラム:本学とサ協定校の両大学から学位(計2つ)を取得すること。

キャンパス内では、最新の図書館、スポーツ施設、快適な学生寮などが完備されており、学生生活を充実させるための多くのサポートが提供されています。卒業後も、長庚大学はフォルモサプラスチックグループの強力な業界ネットワーク(※3)とキャリア支援サービスを通じて、卒業生のキャリア形成を積極的にサポートします。

※3:フォルモサプラスチックグループは、台湾に本拠地を構え、多岐にわたる事業を手掛ける年間売上11兆円(2022年)のグローバル企業です。この企業の事業分野は、合成樹脂、繊維、バイオテクノロジー、石油化学、電子部品、運輸、医療、教育、製鉄など広範囲にわたります。

さらに、長庚大学では多様なスカラーシップ奨学金プログラムと経済支援が用意されており、学生の経済的な負担を軽減します。これにより、多くの学生が質の高い教育を受ける機会を得ています。また、国際学生向けの英語と中国語言語学習プログラムや文化交流の機会も豊富に提供されており、グローバルな視野を持つ学生たちにとって理想的な環境が整っています。

長庚大学は、学問的にも社会的にも豊かな経験を提供する大学であり、国内外からの学生たちに、将来にわたる成功の礎を築く機会を提供しています。